

労福協たより

2020年10月

第24号
発行責任者
小林 純一

第55回定期総会が開催されました！

2020年7月17日クリスタルホール・パテオンにおいて**第55回**富士宮地区労福協総会を開催しました。本年度は新型コロナウイルス感染症対策として、会員からの参加者を限定し、可能な限り短時間での決議に努めるという例年にならぬ形式での総会でしたが、**代議員総勢34名の皆様に**議論に参画いただきました。登壇者も来場者もマスク姿という状況も、本年度に限っては特殊な状態ではありません。このような環境下、須藤富士宮市長からは、臨席がかなわない中で、「**行政と労福協との連携が重要とし、勤労者にとってより充実した労働環境づくりを推進する**」との力強いメッセージで応援をいただきました。

冒頭の小林会長の挨拶では、新型コロナウイルス感染の心配がある中で、総会を集会形式で開催した意義として、会員組織を構成する勤労者が日々や将来に不安を抱え「自助・共助・公助」の3つの支援が注目される中、**労福協活動の中心である「共助」の精神をあらためて相互に確認いただく機会**とするためであることを強調しました。労福協は勤労者の福利厚生・福祉向上のために存在しており、福祉事業を通じながら様々な勤労者や地域に貢献していきたいとし、特に本年度は、「若者の会」の力で子供たちにも楽しんでいただける55周年の“野外イベント”を企画しており、コロナ禍での開催方法を十分検討していくため、ぜひ楽しんで欲しいと呼びかけました。



続いて5議案について飯室事務局長を中心に提案し、**全て満場一致の拍手で承認**いただきました。



最後に第6号議案として、メインスローガンである「**すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう！！**」の他、3つのサブスローガンを採択して終了しました。

富士宮地区労福協は、基本理念にある「**労働者の福祉要求の実現を通じて、労働者及びその家族の生活向上と安定を図り、真に平和で豊かな暮らしを保障する社会を創る。**」をあらためて確認し、今年度も活動を進めます。

労福協・退福共合同グラウンドゴルフ大会の中止

例年、退福共と合同開催していたグラウンドゴルフ大会は、**新型コロナウイルス感染症再拡大等を考慮し中止**とさせていただきます。楽しみにされていた方には大変申し訳ありません。

コロナ禍の新たな試み 富士急ハイランド現地集合ツアー！

2020年10月17日に**富士急ハイランドツアー**を開催しました。例年は東京ドームでの野球観戦ツアーを開催してまいりましたが、今年は新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大地域である首都圏は避け、個々に現地集合いただける“屋外ツアーイベント”として実施いたしました。当初100名の募集とさせていただきますでしたが、人気集中したこともあり、**受付枠を拡大し131名の方をお招きしました**。当日はあいにくの**雨模様**で肌寒い天候となってしまう、「今年初めてダウンジャケットを着た」という声も聞かれました。富士急ハイランド名物の絶叫系コースターが雨天運休であったことが残念でしたが、それでも、思い思いに休日を家族や友人とお過ごしいただくことができ、参加者アンケートでは、「**コロナ禍でイベント自粛が続く中、開催してくれて久しぶりに楽しめた**」、「**バスツアーはやや不安な中、現地集合、現地解散なので参加できた**」などの声もあり、みなさんに安心して楽しんでいただけるイベントとなったのではないかと思います。

事前配布しました“労福協クイズ”にも多くのグループに回答いただき、10問正解のツワモノもいました。クイズ優秀賞に当選された方、おめでとうございます！



人気企画 木こり体験と木のキーホルダーづくり！

2020年10月31日(土)に、昨年、一昨年と好評をいただいた里山の恵みツアー企画の第3弾！ホールアースの協力のもと、親子で体験「里山の恵み満喫ツアー in 猪之頭」を開催しました。今年は参加人数を絞り、開催時間を短縮して実施しましたが、お天気にも恵まれ**4家族13名**の方にご参加いただきました。当日は、木こり体験として木こりのお仕事について教えてもらい、実際に**森に入り1本の木をみんなで切るチャレンジ**をしました。子供たちは普段入らない森の中での体験に大喜び♪のこぎりで少しずつ切り進め、最後はみんなで力をあわせてロープで引っ張り、無事に木を切り倒すことができました。

間伐活動が終わると、次は**木材を使ったキーホルダーづくり**に挑戦。親子で一生懸命木材にやすり掛けをし、つるつるになるまで磨き上げます。きれいに磨けば、木目が美しい自分だけのキーホルダーができ上がります。大きな木のカケラを選んだ方は磨き上げるのにも一苦労でした。このキーホルダー、手で触れていると年月が過ぎるほどに風合いが増していくそうです。最後はできあがったキーホルダーを手にみんなで記念撮影。コロナ禍で午前中のみ開催とさせていただきますでしたが、大人も子供も自然に触れあい、貴重な体験ができた一日になったと思います。最後にお楽しみの

“里山のお弁当”をいただき解散。田貫湖の湖畔で、家族でのんびりお弁当を楽しむ姿も見られました。次回の企画もお楽しみに♪



活動の詳細は「[富士宮地区労福協ホームページ](#)」を是非ご覧ください！